

科目コード	N22306	科目名	発達看護学（成人看護理論）				
履修区分	必修	開講期	2年後期	授業回数	15回	単位数	2単位
担当者	尾黒正子/酒井 知恵子						
授業の概要	成人期の人の特性、生活者としての多様性、成人期の生活行動と健康障害の関連性を理解する。さらに健康レベルに対応したケアを展開するために必要な概念やモデル、理論について理解し臨地実習につなげる。						
DPとの関連	平和を希求する姿勢を身につける						
	豊かな教養を身につける						
	高い倫理観と責任感、他者との信頼関係を築き協働できる能力を身につける						
	看護専門職者としての役割を認識し、看護の実践に活用するための専門的知識を身につける						
	地域に生活している人々に対して深い関心と理解する姿勢を身につける						
	自らの学びを通じて人々や地域社会に積極的に関わり貢献しようとする意欲を身につける						
	多様な保健医療福祉の場での多職種との連携で、看護専門職として機能を発揮する能力を身につける						
	社会情勢や人々の健康に関する課題に沿った看護のニーズを意欲的に探究する姿勢を身につける						
到達目標	異なる文化や多様な考えを受け入れ、看護職者としての価値観を形成する能力を身につける						
	DP：ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）＝卒業までに身に付けるべき資質・能力						
履修上の注意事項	1．成人期の活動の多様性、健康観の多様性を理解し、健康各期のアプローチについて説明できる。						
	2．成人期にある人の看護に活用できる中範囲理論、看護理論の概念について説明できる。						
授業計画	テキストを持参して授業に臨んでください。 私語や居眠りは禁止です。						
	回数	講義内容【担当教員】				事前・事後学修	
	1	ガイダンス・健康状態が急激に変化し急性の状態にある人への看護（急性期・周手術期・クリティカルケア）【尾黒正子】				事前：テキストによる自己学習、事後：講義内容を復習	
	2	健康状態が急激に変化し急性の状態にある人への看護（手術に対する生体反応と回復過程、成人期の発達段階、発達課題）【尾黒正子】				事前：テキストによる自己学習、事後：講義内容を復習	
	3	リハビリテーションを必要とする成人への看護：生活の再構築への支援【尾黒正子】				事前：テキストによる自己学習、事後：講義内容を復習	
	4	ストレスとコーピング 【尾黒正子】				事前：テキストによる自己学習、事後：講義内容を復習	
	5	ストレスとコーピング、意思決定支援【尾黒正子】				事前：テキストによる自己学習、事後：講義内容を復習	
	6	危機理論（フィンク）【尾黒正子】				事前：テキストによる自己学習、事後：講義内容を復習	
	7	危機理論（アギュララ）【尾黒正子】				事前：テキストによる自己学習、事後：講義内容を復習	
	8	成人期にある人を看護するための基本的な考え方【酒井知恵子】				事前：テキストによる自己学習、事後：講義内容を復習	
	9	成人期にある人を看護するための基本的な考え方【酒井知恵子】				事前：テキストによる自己学習、事後：講義内容を復習	
	10	発達を促進する：セルフケアの概念・セルフケア不足看護理論【酒井知恵子】				事前：テキストによる自己学習、事後：講義内容を復習	
	11	発達を促進する：セルフ・エフィカシーの概念【酒井知恵子】				事前：テキストによる自己学習、事後：講義内容を復習	
	12	発達を促進する：成人学習を促進する理論と概念【酒井知恵子】				事前：テキストによる自己学習、事後：講義内容を復習	
	13	慢性的な経過をたどる健康障害をもたらす疾患・特徴【酒井知恵子】				事前：テキストによる自己学習、事後：講義内容を復習	
	14	慢性疾患を有する人への看護の視点【酒井知恵子】				事前：テキストによる自己学習、事後：講義内容を復習	
15	人生の最終段階にある人への看護【酒井知恵子】				事前：テキストによる自己学習、事後：講義内容を復習		
成績評価方法	期末試験70点、提出物及びレポート30点						
教科書	書名・著者（出版社）					ISBNコード	
	成人看護学 成人看護学概論・林直子/酒井郁子/鈴木久美/梅田恵（南江堂）（人間発達学と同様のテキスト）					978-4-524-23073-0	
参考書	看護実践に活かす中範囲理論・野川道子（メヂカルフレンド社）					978-4-8392-1612-2	
教員からのメッセージ	臨地実習に必要な知識について学修します。 予習・復習を行い授業に臨んでください。						
教員との連絡方法	C-learningによる連絡						
実務経験のある教員	看護師として経験のある教員が教授する						